

## 奈良崎委員意見

当事者目線の障がい福祉に係る将来展望検討委員会

## ポイント

①漢字にはルビを付けること

③絵（イラスト）をのせること

③難しい言葉や分かりにくい言葉には説明文をつけること

④ページ数はできれば表裏を合わせて6ページぐらいがおすすすめです

※わかりやすいパンフレットを作っしてほしいです

そのために見本を作りました これはあくまでも案  
をつくりました

# みほん 見本

## とうじしゃ めせん 当事者目線の

## しょう しゃ ふくし かかわ 障がい者福祉に係る

## しょうらいてんぼう けんとう いいんかい 将来展望検討委員会

# 「わかりやすいパンフレット」

## もくじ 目次

かいぎ なかみ  
会議の中身については、

- ① かながわ けん つく しせつ  
神奈川県が作った施設のこと
- ② ふくし そうだん  
福祉サービスと相談サービスのこと
- ③ いし けつてい しえん  
意思決定支援
- ④ かながわ けん ねんご しょうらいてんぼう けんとう  
神奈川県の20年後の将来展望検討について
- ⑤ くらいゆ ちじ  
黒岩知事からのメッセージ

1) 同じ仲間が暮らしている神奈川県が作った施設が6ヶ

所もあります

①この施設で暮らしの中のことを話し合いました

②この施設で暮らしている仲間がこれからの暮らしをした

いのかを話し合いました

③この施設で暮らしている仲間が虐待などがあったのかを

話し合いました

### ポイント

①今までは親や関係者が自分たちの暮らしのことを決めて

いたがこれからは自分たちがどんな暮らしをしたいのか

を話し合い

②施設は毎日働く場所ですかを話し合い



## 2) 福祉サービスと相談サービスのこと

※2) のテーマに関わるゲストに来てもらう

3名の方から意見を出してもらいました

① 石川県の人が障がい者本人と障がいのない人と子ども

とお年寄りと一緒に交流する「場」を作ったことを話

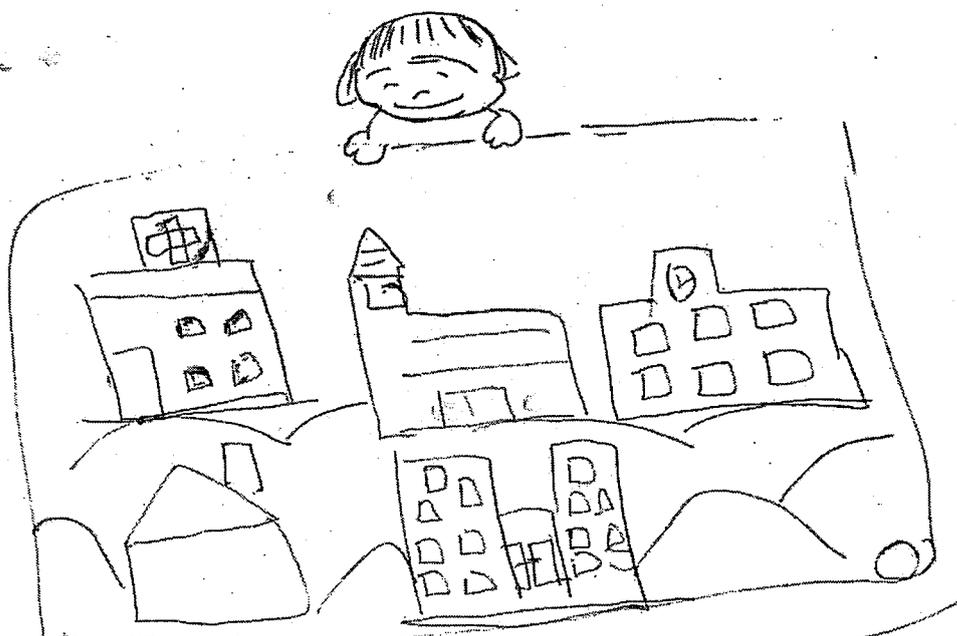
を聞く

② 神奈川県横浜市で知的障がい者の仲間たちのグループ

に話を聞く

③ 神奈川県逗子市の人から地域の障がい者の見守りのこ

と話を聞く



## ※相談サービスについて

①相談する場所があっても手段が少ない

②障がい者本人の相談する内容の情報が少なすぎる

③同じ仲間が本人の会として相談している所もあります



### 3) 意思決定支援

これまでの仲間たちは暮らす場所やどんな福祉サービスを

受けたいのかを本人たちに聞かないで決めていました

これからは自分が思う暮らしや福祉サービスを決めるこ

とができるようになりました

#### ポイント

1人で決められなくてもいろんな人たちと話し合っ

ても大丈夫です



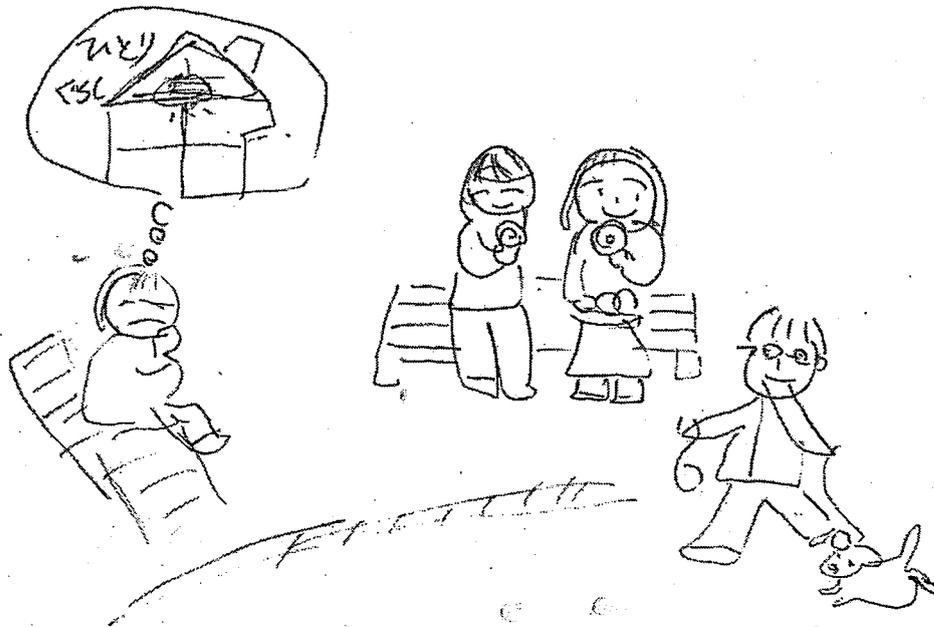
#### 4) 神奈川県かながわ けんの20年後ねんどの将来展望しょうらい てんぼう検討けんとうについて

神奈川県かながわ けんでは条例じょうれいを作るつくことになりました

① ともにい生きること

② 条例じょうれいのわかりやすいせつめい説明

③ 意思いし決定けつてい支援しえん



5) 障がい者本人たちが黒岩県知事に質問タイム

男性 → 自分たちの将来について

女性 → 障がい福祉について

この委員会とはどんなことをするのですか？



黒岩県知事 答



この委員会にはどんな人が参加していますか？



黒岩県知事 答



この委員会に知事は毎回参加していますが参加をして良かったこと・大変なこと

ったこと・大変なこと



黒岩県知事 答



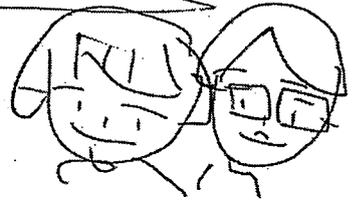
<sup>いいんかい</sup>この委員会として<sup>もくひょう</sup>目標がありますか？



黒岩 知事



いろんな<sup>しつもん</sup>質問に<sup>こた</sup>答えてくれてありがとうございました



<sup>さいご</sup>最後に<sup>ちじ</sup>知事から<sup>みな</sup>皆さんにメッセージ